



シンプルかつ柔軟で包括的なセキュリティソリューションにより企業環境全体のデータを保護

Dell Data Protection | Encryption

エンドポイントデバイスのセキュリティ強化、コンシューマライゼーション、グローバル化、ワークフォースのモバイル化といった取り組みが進む中、企業をとりまく環境では新たな課題が生まれています。一方で、企業を脅かす脅威がメディアで報道されており、攻撃はますます頻繁で巧妙なものになっています。このような課題を解決するのがデルのソリューションです。ビジネス上のリスク管理を確実に行うことで、データ保護、コンプライアンス、ビジネス継続性の目標達成をサポートします。

シンプル、包括的、柔軟性を追求したDell Data Protection | Encryptionは、企業データと顧客データのセキュリティを確保する信頼のソリューションです。ポリシーベースのソリューションにより、システムドライブや外付メディアに保存されているデータを保護します。Dell Data Protection | Encryption製品ポートフォリオは、簡単な導入作業、エンドユーザーに透過的な操作性、労力のかからないコンプライアンス、などの特長を備えています。ハイレベルのデータ保護、重大なセキュリティギャップの解消、複数のエンドポイントとオペレーティングシステムの暗号化ポリシー管理などのさまざまな機能を、1台の管理コンソールから実行できます。

Dell Data Protection | Encryptionは、ソフトウェアベースの暗号化、Microsoft® BitLockerの高度な管理、外部メディア、モバイルデバイス、パブリック・クラウド・ストレージ・サービスに保存されたデータの保護など、柔軟性に優れた高度なセキュリティソリューションを提供します。

Dell Data Protection | Enterprise Edition

Dell Data Protection | Enterprise Editionには、ソフトウェアベースのデータ中心型暗号化機能が搭載されていますので、ITのプロセスやユーザーの生産性に支障をきたすことなくデータを保護できます。IT部門は、システムドライ

ブや外付メディアに格納されているデータに、暗号化ポリシーを簡単に適用できます。エンドユーザーが操作する必要はありません。マルチベンダー環境に最適なソリューションでもあるEnterprise Editionは、以下のような特長を備えています。

- デルのビジネス向けデバイスにプリインストールすることで、導入と展開の自動化が可能
- ウィザードベースのインストールと、データベースおよびキーの完全統合管理により、VMware環境への導入を30分以内¹で迅速かつ簡単に実現
- インストールベースの最適化が不要
- 1つのソリューションでシステムディスクと外付メディアを暗号化可能
- マルチベンダー環境（WindowsとMacのオペレーティングシステムの併用など）に対応
- コンプライアンス管理と監査が簡単 - ワンタッチで操作できるコンプライアンス・ポリシー・テンプレート、リモートでの管理、および迅速なシステムリカバリ
- 認証やパッチ適用などの既存のプロセスを統合可能
- 販売とサポートを1つの窓口で提供
- すべてのデータの暗号化（オペレーティングシステムの起動に必要なファイルを除く）
- ポート制御の機能を強化し、Android/iOS搭載のスマートフォンでのデータ漏洩対策が可能
- 企業内のエンド・ユーザー・プロファイル、データ、およびグループに基づいて暗号化を実施
- 自己暗号化ドライブを含む、すべての暗号化ポリシーを一元管理
- 自己暗号化ドライブの認証機能を強化（スマートカード、シングルサインオンなど）



Dell Data Protection | Server Encryption

エンドポイントのセキュリティとコンプライアンスの確保は、規模を問わずあらゆる組織に欠かせません。エンドポイントのタイプや場所を問わず、組織はあらゆるエンドポイントデバイスを保護すると同時に、エンドユーザーの要件に対応し、セキュリティ要件へのコンプライアンスを維持する必要があります。このようなニーズには、従来のエンドポイント保護ソリューションも対応に努めていますが、リソースの限られたITチーム、特にセキュリティの社内専門スタッフがいない中小規模企業では、複数のクライアントとコンソールの管理に苦慮しています。また、従来の暗号化ソフトウェアソリューションは導入や管理が難しく、さまざまなエンドポイントを完全にカバーしていないため、ユーザーのパフォーマンスが低下していました。

Dell Data Protection | Server Encryptionでは、支社やリモートオフィス環境に置かれているWindows Server向けの強力なエンドポイント保護ソリューションを実現できます。こうしたサーバには機密データが保持されるものの、セキュリティを突き破ってデータを盗む、まるでショーウィンドウを壊して陳列品を奪う泥棒のような攻撃にさらされる可能性があります。このようなサーバ上のデータを保護することは、すなわち組織の評判を守ることを意味します。バリエードで保護されていないにもかかわらず、社会保障番号やクレジットカード情報などといった機密性の高い保護すべきクライアント情報を保管する、地理的に分散したオフィス、法律事務所、小売店、地方自治体の官庁などに位置するサーバは数多くあります。Server Encryption製品が提供する包括的なデータ保護は、1台のコンソールで一元管理できるため、企業はIT管理のコストと複雑さを軽減することができます。コンプライアンスレポート作成機能も統合されているため、企業のすべてのエンドポイントサーバでコンプライアンスを順守し、そのコンプライアンスを証明することも容易になります。さらに、ポリシーの事前定義やレポートのテンプレートといった機能がセキュリティとして内蔵されているため、専門知識にあまり長けていない小規模なITチームには特に有用なソリューションです。

Dell Data Protection | External Media Edition

エンドポイントシステムのドライブに保存されているデータの保護対策は既に多くの企業で実施されていますが、外付メディアを保護するソリューションが導入されているとは限りません。このような環境から生じる深刻なセキュリティギャップによって、顧客や従業員のデータだけでなく、知的財産も危険にさらされる可能性があります。External Media Editionを使用すると、外付メディアの保護とポートアクセスをポリシーベースで行うことができます。

Dell Data Protection | Enterprise Editionに付属しており、単独での使用も可能なこのエディションは、シンプルな導入と管理、強力なポリシーの適用、柔軟な保護を可能にし、ワークフローの中断を抑えます。

- あらゆるタイプのUSBとリムーバブルメディア（オプティカルデバイスを含む）の管理、暗号化、および報告を実行
- 外部ポートに接続されているAndroidまたはiOS搭載スマートフォンのデータ漏洩を管理
- すべての暗号化キーを第三者に供託することで、リカバリを簡単に実行
- IT部門は保護ポリシーの適用をエンドユーザーに依存せずに、ポリシーを設定可能
- Microsoft® Windows Server® Active Directory®ツールを使用して、暗号化ルールをユーザープロファイルに割り当て
- 特殊なフォーマット（コンテナ）がリムーバブルドライブ上に作成されることがなく、既存のデータのコピー、削除、破壊などは強制実行されない
- USBドライブのフォーマットが完了するまで、長時間待つ必要がない
- 外付メディア（SDカードやXDカードなど）上の機密データのみを暗号化するため、デバイスの基本的な動作が変更されることはなく、個人データと保護対象となる企業データとの混在が可能
- システムの数にかかわらず、ログインは1回のみ

Dell Data Protection | Cloud Edition

現代のビジネスでは、従業員、ベンダー、およびパートナーがBox、Dropbox、Microsoft® OneDriveなどのクラウド・ストレージ・サービスを日常的に使用して、ファイルの移動、共有、保存などを行っています。こうしたサービスは非常に使いやすく便利であり、共同作業を通じて生産性を向上させることが可能です。しかしその一方で、パブリック・クラウド・ストレージ・サービスによって、データセキュリティのギャップも生じています。ユーザーがファイルをパブリッククラウドに保存したとたんに、IT部門はデータのセキュリティをコントロールできなくなってしまいます。Dell Data Protection | Cloud Editionは、IT部門の制御能力を強化します。データがパブリッククラウドの内外を移動する際に、透過的な暗号化プロセスと復号化プロセスによってデータを保護するため、業務を中断させることなく、手元に置かれたストレージのようにクラウドストレージを利用することが可能になります。

Dell Data Protection | Cloud Editionを使用することによって、IT管理者には以下のことが可能になります。

- ユーザーがファイル共有に使用することが許可されているEメールアドレスのホワイトリストを作成
- クラウド・ストレージ・サービス用の既知のIPアドレスをすべて監視し、そのアドレスをアプリケーションプロセスと照合
- 透過的な暗号化によってデータをコントロールし、データがクラウドの内外へ移動するときのトラフィックをキャプチャして、暗号化と復号化を実行
- 暗号化、暗号化キー、アクセスリカバリ、ポリシー、およびフォレンジック監査を一元的に管理
- ファイルのアクティビティ、同期されたファイル、および誰がいつどこからファイルにアクセスしたかを監査してレポートにまとめ、コンプライアンスレポートを作成

- クラウド内の暗号化されたデータに、iOSやAndroidのプラットフォームからアクセス
- クラウドサービスへのアクセス、パブリックフォルダ、アプリケーション、暗号化キーの有効期限、ポーリング間隔についてのポリシーを適用

Dell Data Protection | Mobile Edition

デスクトップやノートパソコンと同様、個人所有のスマートフォンやタブレットも、業務用のツールとして広く使用されるようになりました。それに伴い、BYOD（私物デバイスの業務利用）が機器関連コストの削減と生産性の向上に役立つことが分かり、ほとんどの組織で認められるようになりました。しかし、暗号化とパスワードが適切に適用されていなければ、モバイルデバイスからアクセスされるデータは、社内のサーバにあるかパブリッククラウドにあるかを問わず保護されません。デバイスの紛失や盗難が発生すれば、企業はセキュリティ侵害やコンプライアンス違反の危険にさらされます。Dell Data Protection | Mobile Editionは、iOSやAndroidのオペレーティングシステムを実行するスマートフォンやタブレットからアクセスされるデータを保護します。

Dell Data Protection | Mobile Editionを使用することによって、IT管理者には以下のことが可能になります。

- さまざまなポリシー（PINの要求、バックアップの有効化など）を全社規模で設定
- リモート削除やパスコードのリセットなどのコマンドを即座に発行
- 未登録デバイスを自動的に検出
- 紛失や盗難にあったデバイスや、サービスを停止する必要があるデバイスからのExchangeサーバへのアクセスを禁止
- コンプライアンスレポートを作成して監査要件に対応

Dell Data Protection | BitLocker Manager

Microsoft BitLockerの管理方法を検討しているお客様には、組織のリソースとソフトウェアの表示、管理、監査が行えるDell Data Protection | BitLocker Managerをお勧めします。次に示すエンタープライズレベルの管理機能を提供します。

- リカバリキーとパスワードの第三者への一元的な供託
- 一元的に実行できるレポート機能と監査機能
- ポリシーの一元管理
- ネイティブのActive Directoryを使用せずに、すべてのポリシーを完全管理
- ローカルのシステム管理者ユーザーの作業実施を強化
- TPMの初期化と管理の自動化
- 他のプラットフォーム向けの暗号化機能との統合

Dell Data Protection | Encryptionの特長とメリット

シンプルな導入と管理

Dell Data Protection | Encryptionは、既存のITプロセスを妨げることなく、導入と管理が簡単に行えるソリューションが必要なお客様に、以下のようなメリットを提供します。

- デルのビジネス向けデバイスの一部でDell Data Protection | Encryptionをプリインストールでき、ユーザーの導入とプロビジョニングの自動化が可能

Dell Data Protection | Encryptionのメリット

包括的な保護と高レベルのセキュリティを実現

- あらゆるデバイス、外付メディア、およびパブリック・クラウド・ストレージ・サービス（Box、Dropboxなど）にあるデータを保護

- マスター・ブート・レコードとキーの漏洩を防止

IT部門とエンドユーザーの両方がシンプルに使用でき、生産性が向上

- 個別のデータベース、複数のサーバ、複数のライセンスを使用することなく、VMware環境に導入可能
- 事前設定されたポリシーテンプレートにより、コンプライアンスを簡単に実現
- 既存のシステム管理プロセスや認証プロセスとシームレスに統合
- エンドユーザーに対して透過的な暗号化エンジンにより、生産性を維持

柔軟な暗号化

- エンドユーザーのプロファイル、データの機密性、パフォーマンスやコンプライアンスのニーズに基づいた暗号化
- ポートから入力されるデータの暗号化やポート自体の有効化が可能（その間もストレージ以外のデバイスは稼働可能）
- Microsoft BitLockerの管理および監査機能でコンプライアンスをサポート

- データベースおよびキーの完全統合管理により、複数のサーバ、個別のデータベース、複数のライセンスが必要となる他社のソリューションに比べて、VMware環境への導入を短時間（30分以内¹）で実現
- ディスク全体の最適化といった、時間のかかる大がかりな作業を行うことなく、導入が可能
- 既存のITプロセスに影響を及ぼすことなく、すぐにソリューションを使用でき、再構成も不要²
- 既存の認証プロセス（Windowsパスワード、RSA、指紋認識、スマートカードなど）へのソリューションの統合が可能²
- 法規制の要件に応じて、リモートコンソールを使用して暗号化ポリシーを自動設定
- 修正、保護、管理 - デバイスの検出、暗号化、および監査を迅速に実行
- 本来ならITのサポートが必要となる、機密性の高いユーザーのファイルやデータの暗号化にも対応可能
- ユーザー、デバイス、場所を問わず、異機種混在環境内のエンドポイントを保護

容易なコンプライアンス対応

Dell Data Protection | Encryptionでは、以下のような法規制へのコンプライアンス対策に、付属のポリシーテンプレートを活用できます。

- 業界規制: PCI DSS、Sarbanes-Oxley（SOX）法
- 米国連邦および州の規制法: HIPAAおよびHITECH法、グラム・リーチ・ブライリー法、カリフォルニア州法—SB1386、マサチューセッツ法—201 CMR 17、ネバダ州法—NRS 603A（PCI DSS準拠）など、45を超える米国の州および連邦の管轄権法

- 国際規制: 米国・欧州連合セーフハーバー、EUデータ保護指令95/46/EC、英国データ保護法、ドイツ連邦データ保護法（BDSG: Bundes-daten-schutz-gesetz）およびEU加盟国で施行される同様の法規制、カナダ – PIPEDA

エンドユーザーの生産性

デルは、業務の中断や遅延を発生させず、最大限のパフォーマンスでシステムを連続稼働することが重要であることを認識しています。デルのソリューションは透過的に動作するため、デバイスの暗号化時に業務が中断することはありません。実際、デルのソリューションではシステムの中断や遅延はほとんど発生しないため、ユーザーは使用中のデバイスが暗号化されたことに気付かないことさえあります。

Dell Data Protection | Encryptionを導入すると、システムエラーの発生率をインフラストラクチャ全体で低減でき、導入時にデータ損失が発生する危険も低くなります。

あらゆる場所にあるデータを保護

Dell Data Protection | Encryptionを使用すると、生産性を維持しつつ、あらゆるデバイス、外部メディア、およびパブリック・クラウド・ストレージ上にある貴重なデータを保護できます。まさに、高性能で効率アップを可能にするソリューションです。Dell Data Protectionソリューションスイートの詳細については、Dell.com/DataProtectionをご覧ください。

仕様詳細

DDP | Enterprise Edition、DDP | External Media Edition、DDP | Cloud Edition、DDP | BitLocker Managerは、以下の仕様を満たすマルチベンダー環境でご利用いただけます。

サポート対象のオペレーティングシステム:

- Microsoft Windows XP Professional¹
- Microsoft Windows 7 Ultimate、Enterprise、Professional Edition
- Microsoft Windows 8/8.1 Enterprise、Professional Edition
- Microsoft Windows 10 Education、Enterprise、Pro Editions²
- Mac OS X Mavericks、Yosemite、El Capitanバージョン

サポート対象のオペレーティングシステム（Server Encryption）:

- Microsoft Windows Server 2008 SP2および2008 R2 SP1 Foundation、Standard、Datacenter、Enterprise Edition
- Microsoft Windows Server 2012およびR2 Foundation、Essential、Standard、Datacenter Edition

DDP | Enterprise Edition、DDP | External Media Edition、DDP | Cloud Edition、DDP | BitLocker、およびDDP | Server Encryptionは、以下のオペレーティング環境で動作検証済みです。

- Windows Server 2008 R2 SP0-SP1 64ビットStandard、Enterprise Edition
- Windows Server 2008 SP2 64ビットStandard、Enterprise Edition
- Windows Server 2012 R2 Standard Edition
- VMware ESXi 5.1、5.5、6.0
- VMware Workstation 9、10、11

リモート管理コンソールおよびCompliance Reporterは、以下のインターネットブラウザによるアクセスがサポートされています。

- Internet Explorer 11.x以降
- Mozilla Firefox 41.x以降
- Google Chrome 46.x以降

詳細については、Dell.com/DataProtectionをご覧ください

¹DDP | E v 8.5以前をサポート

²DDP | E v 8.6.1以降をサポート